



## 一東北生産性本部一

# 2018年 新年労使交流会を開催

平成30年1月17日（水）15時30分より、仙台市の江陽グランドホテルにおいて、『東北生産性本部2018年 新年労使交流会（新春講演会、賀詞交歓会）』を約100名のご参加を得て開催いたしました。



### 開会挨拶 会長 宇部文雄

新年明けましておめでとうございます。本日はお忙しい中、新年労使交流会にご参加いただき、誠に有難うございます。常日頃から皆様には私どもの活動に対しまして、ご理解ご支援を頂きまして、改めまして御礼を申し上げます。

今月22日からの通常国会では、働き方改革関連法案が審議されることになっています。長時間労働を是正し、働き易い環境をどう整えるか、あるいは企業の生産性を高めなければ、なかなか国際競争に対応できないという中で、私たち働き手一人ひとりにとっても、自分の力をこれからどう発揮していくか、いろいろ考える年になるのではないかと考えております。

また最近、特に人工知能(AI)とか、あらゆる物がインターネットに繋がるというIoTというような、いわゆるデジタル文明が私たちの暮らし、あるいはモノづくりの現場の中で着実に広がってきております。今後、我々の働き方、そして生産性向上を図る上で、この技術革新の行方にも大いに興味を持っていく必要があると考えております。

東北生産性本部は、昨年創立60周年の節目を迎えましたが、今後とも生産性の精神、生産性の三原則を堅持し、時代の動向を見つめながら、今年も皆さまのお役に立つ事業を展開して参りたいと考えております。何卒、ご協力ご叱正のほどよろしくお願い申し上げます。

### 記念講演 「今後の政局について」

講師 時事通信社 特別解説委員 田崎 史郎 氏



講演では、○田崎氏の現在の講演・テレビ・取材等の活動状況 ○政治を見るとき視点 ○政治家の行動を決める判断基準 ○核開発の北朝鮮の問題 ○安倍総理・菅官房長官と田崎氏の関係 ○小泉進次郎氏の演説がうまくなる話と心配りの話 ○自民党総裁選の行方などについて、取材結果と持論をお話しされました。

最後に「政治は川の流れ、常に流れ留まることはなく変化しています。その変化をウォッチするのが私の仕事。決して固定観念を持ってはいけなし、絶対同感してはいけません。だから取材活動をしているのです。」

今日の話 皆さんが、半年位経って思い出した時に、あの時の話とは全然違うという事が起こるのも政治なんです。もし違っていた時は、“あの時は正しかった。川の流れが変わったのだから仕方がないじゃないか”と 思って頂けると、私は罪悪感が全く無くなり、非常に助かるのであります。」とユーモアで締め括られました。

## 新年賀詞交歓会

### <賀詞交歓会>

- ・開会挨拶 理事 伊藤佳記(東北電労本部副執行委員長)
- ・祝 辞 宮城県副知事 河端章好 氏  
東北経済産業局長 相樂希美 氏  
宮城労働局長 北條憲一 氏
- ・乾 杯 日本銀行仙台支店長 副島 豊 氏



開会挨拶  
伊藤理事



祝 辞  
河端宮城県副知事



祝 辞  
相樂東北経済産業局長



祝 辞  
北條宮城労働局長



祝辞(この後、乾杯のご発声も)  
副島日本銀行仙台支店長

※みなさま 本年もどうぞよろしくお願いたします！